



# のうぎ 能座地区地域資源保全隊

## 養父市能座



守ろう！活かそう！能座の農地

当地域は、高齢化率も増加傾向にあり、戸数 34 戸と中山間地域の典型的な集落です。人里の景観は守ろう、基盤整備した農地は守ろうと、年々休耕田は増えていきましたが、地域で力を出し合い守ってきました。その努力の結果、養父市の国家戦略特区の取組が功を奏し、能座区の全休耕田を活用し、酒米作りを行おうという特区事業者「山陽 Amnak(株)」の受入となりました。現在では、集落内のほとんどの水田に稲穂が蘇り、集落が蘇りつつあります。

### 農業用施設の保全活動



人・農地プラン検討会



法面草刈り



区内見回り、施設点検



休耕地の草刈り



鳥獣防護柵設置

### 農村環境保全活動



法面作業道づくり



景観作物



区広報誌「きもいり」

### 将来の夢・展望

平成 27 年 10 月、国家戦略特区の規制緩和を活用し、山陽 Amnak(株)と地元農業者の連携による特例農業法人(株)Amnak が地域の新たな担い手として誕生しました。現在、農地中間管理事業を活用した農地集積率は 42% と高く、今後も更なる集約を図っていきます。集落内の半分以上あった休耕田はほぼ蘇りました。次は畑を活かすことが目標です。

また、担い手が不足する中、今後は女性農業者を地域で応援し、Uターン・孫ターンを推進する土壌づくりに努めていきたいと思ひます。